

「段階別定額制」から「定額制+定率制」に移行した場合 のシミュレーション結果の概要

○シミュレーションの対象とした保険者

	保険者の規模	第3期	
		保険料基準額(月額)	最高段階額(月額)
A保険者	被保険者数40万人以上の保険者	約4,200円	約8,300円
B保険者	被保険者数30万人以上の保険者	約4,700円	約9,400円
C保険者	被保険者数5万人以上の保険者	約4,800円	約9,600円
D保険者	被保険者数1万人以下の保険者	約4,400円	約6,500円

○シミュレーションにおける変数

①年金収入からの控除額

- a 0円
- b 80万円
- c 153万円(旧ただし書き方式)

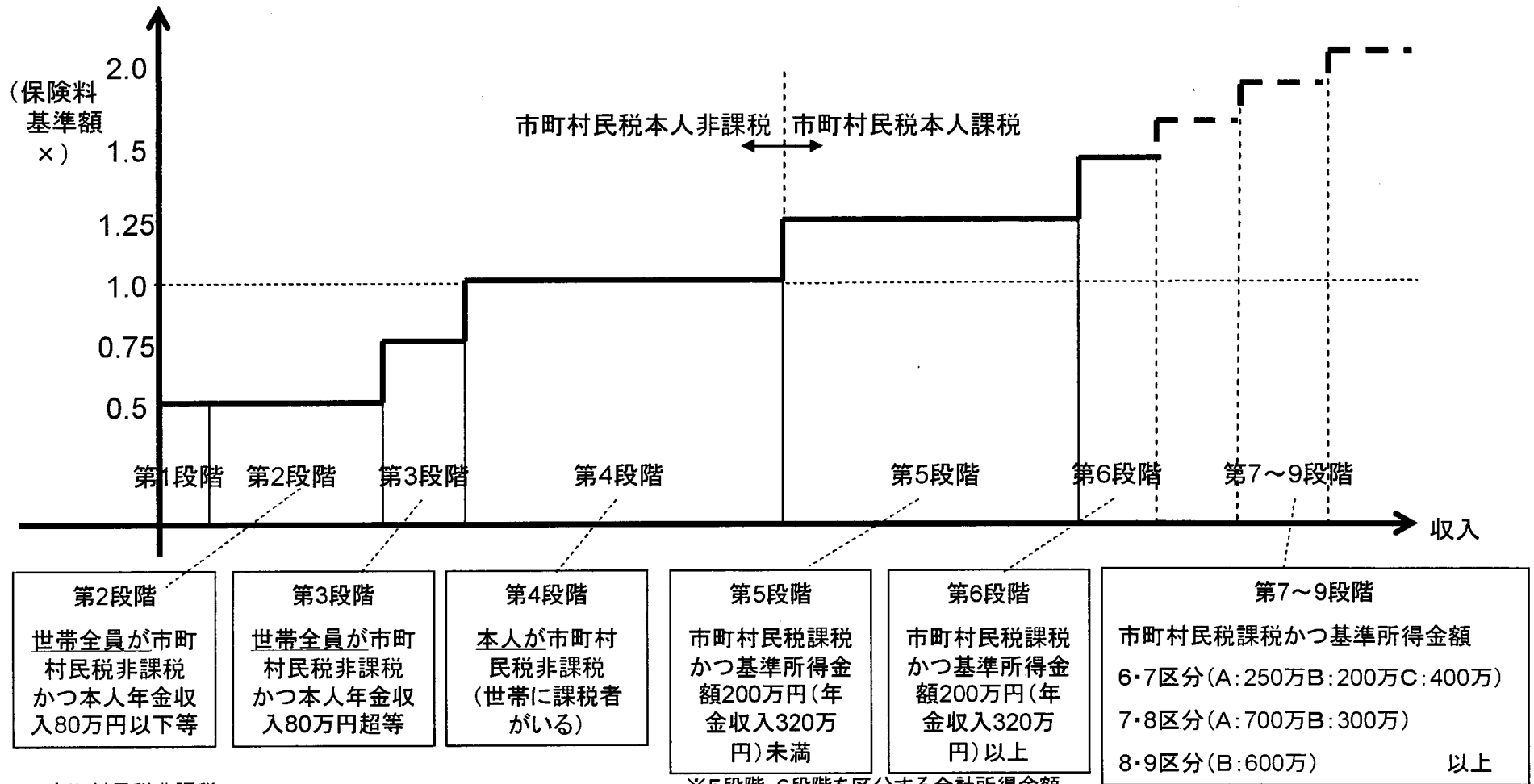
③応能・応益割合

- α 60:40
- β 50:50
- γ 40:60

②賦課限度額(月額)

- ア 8,000円
- イ 10,000円
- ウ 12,000円

○現行の段階区分



※市町村民税非課税

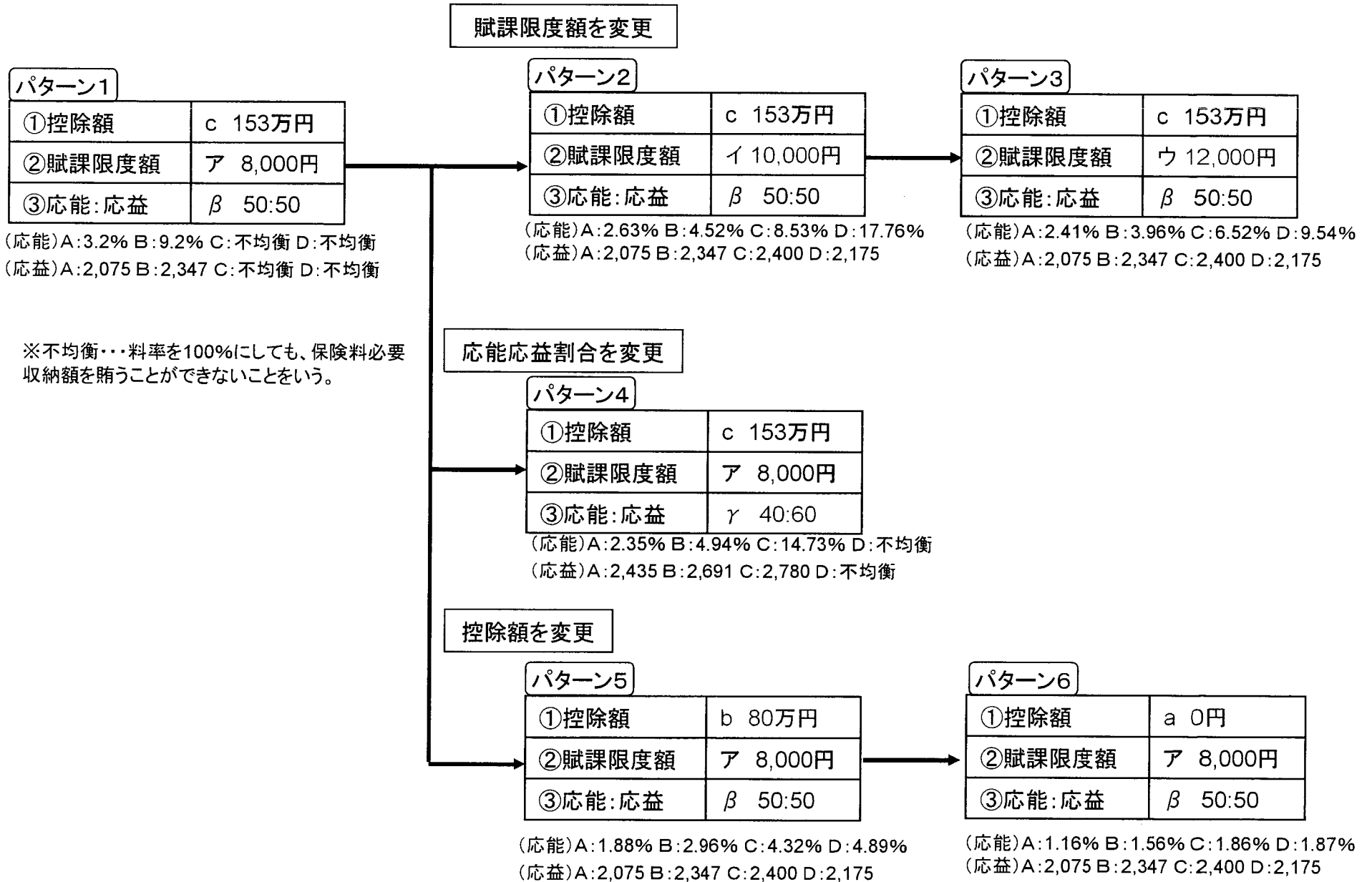
1人世帯・・・年金収入155万(C・D保険者は148万)までの層
2人世帯・・・年金収入211万(C・D保険者は192.8万)までの層

※5段階・6段階を区分する合計所得金額はA保険者は150万、B保険者は147万

※シミュレーションにおいては、第3段階、第5段階については、3人以上の世帯を除いて計算。

※A・B保険者は生活保護区分1級地、C・Dは生活保護区分3級地。

シミュレーション結果一覧



○他制度の料率

国民健康保険料（税）の料率（4方式の場合）

世帯の総所得金額等	×	所得割率	7.36%	}	応能割額
世帯の固定資産税額	×	資産割率	18,973円 (約1,581円/月)		
世帯の被保険者数	×	均等割額	23,230円 (約1,936円/月)	}	応益割額
		平等割額	24,002円 (約2,000円/月)		

※料率は平成18年度の全国平均値(速報値)。ただし資産割は定額として算定。

後期高齢者医療保険料の料率

被保険者の総所得金額等	×	所得割率	(6.53%~ 9.63%)	}	応能割額
		均等割額	35,300円~ 50,935円 (約2,942円~ 約4,245円/月)		

※料率は平成20年度の各広域連合の設定状況(平成19年12月3日現在)

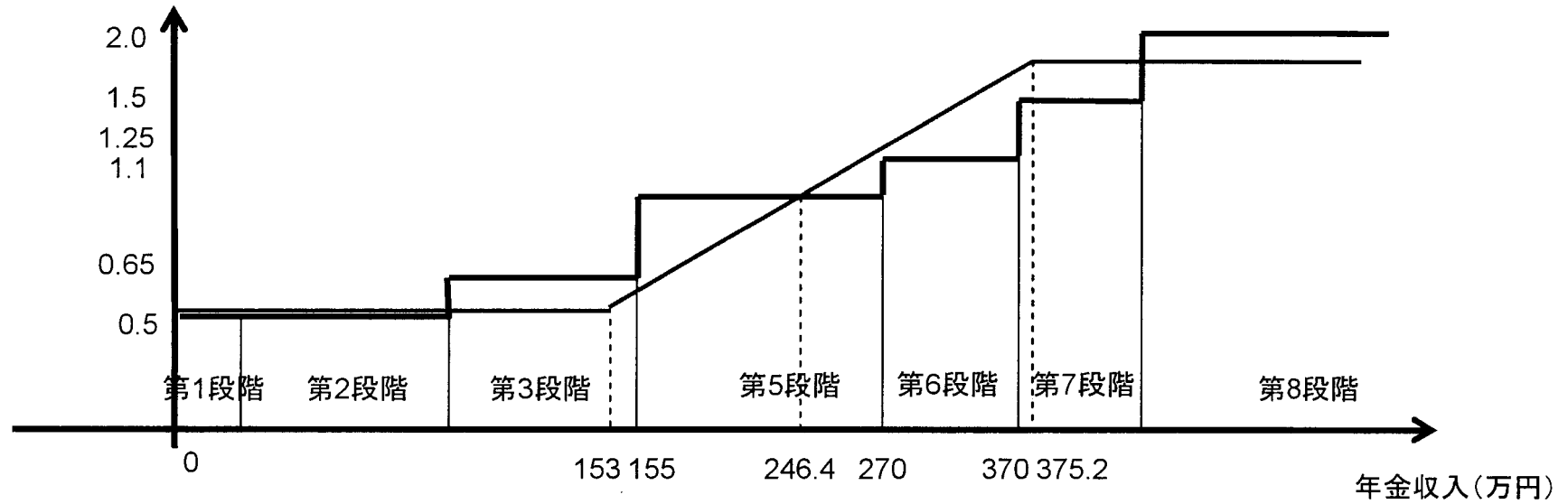
パターン1

(①控除額:153万円②賦課限度額:8,000円③応能:応益割合:50:50)

単身世帯

A保険者 応能:3.2% 応益:2,075円

(保険料基準額 ×)

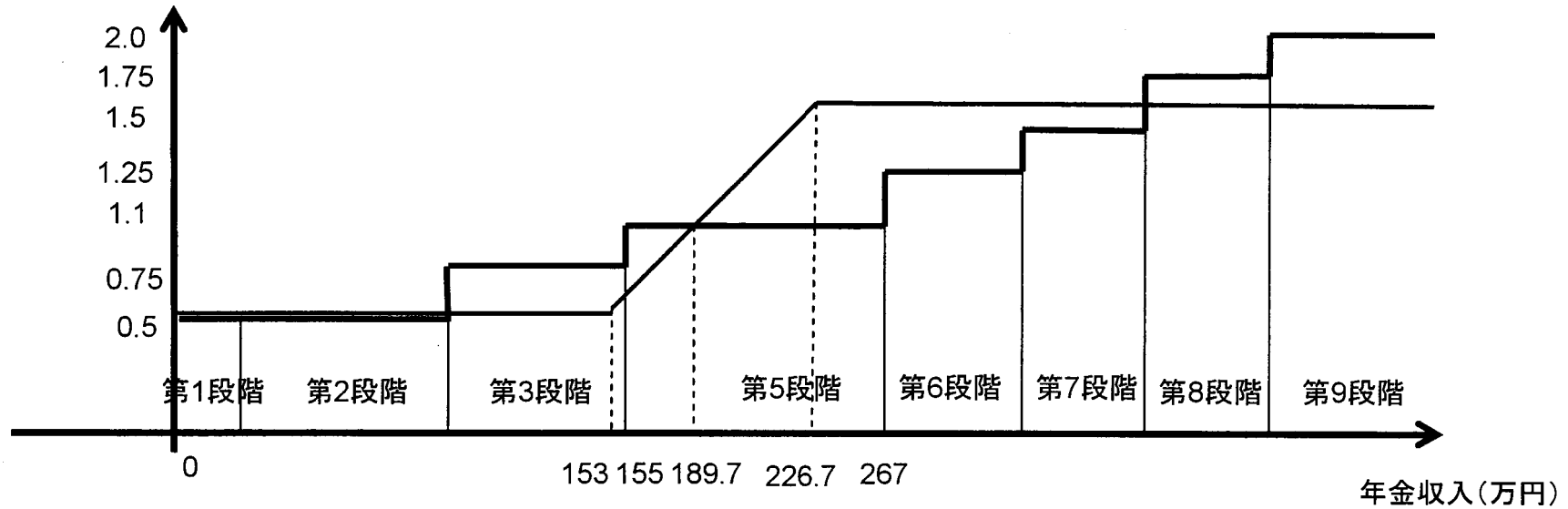


パターン1 (①控除額: 153万円②賦課限度額: 8,000円③応能: 応益割合: 50:50)

単身世帯

B保険者 応能: 9.2% 応益: 2,347円

(保険料基準額 ×)



C保険者 均衡せず

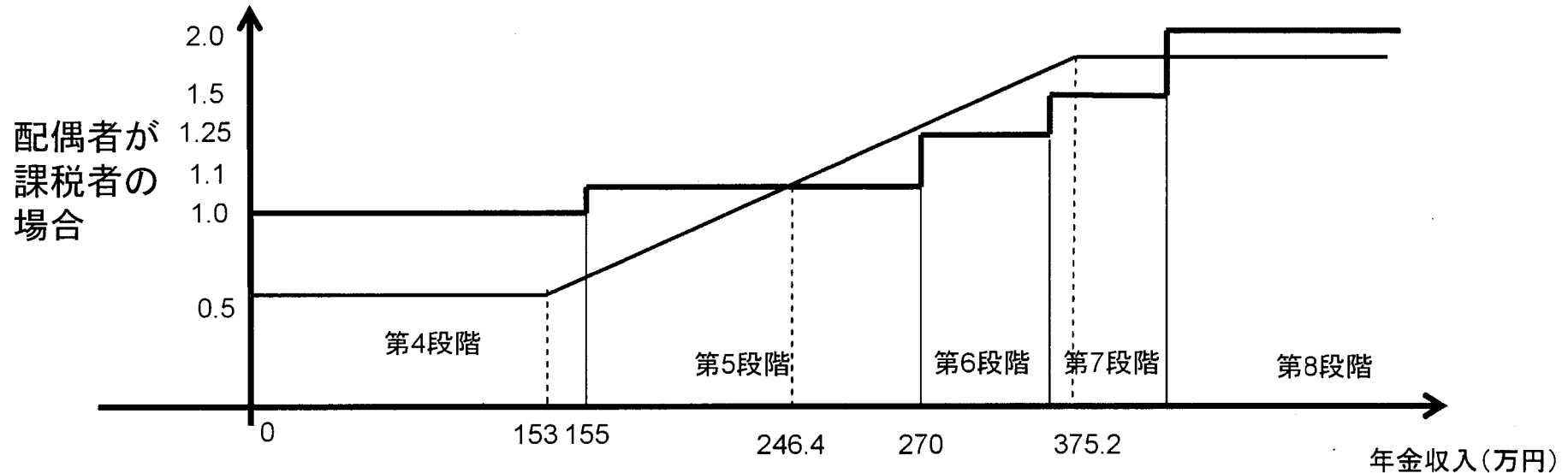
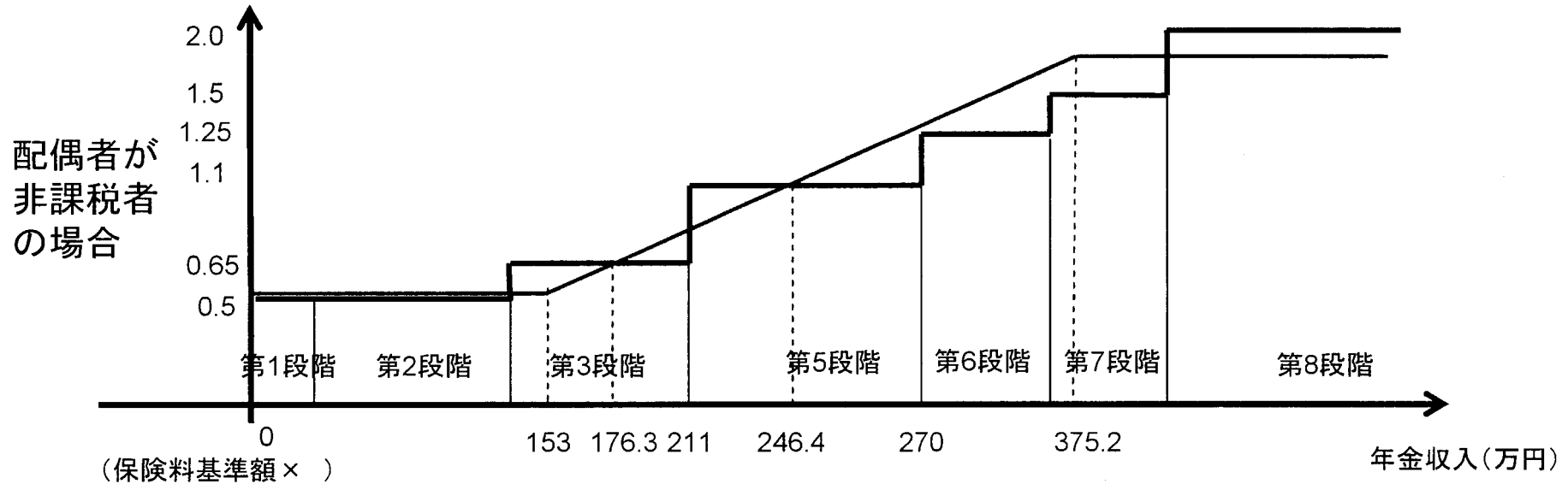
D保険者 均衡せず

パターン1 (①控除額: 153万円②賦課限度額: 8,000円③応能: 応益割合: 50:50)

夫婦世帯

A保険者 応能: 3.2% 応益: 2,075円

(保険料基準額 ×)

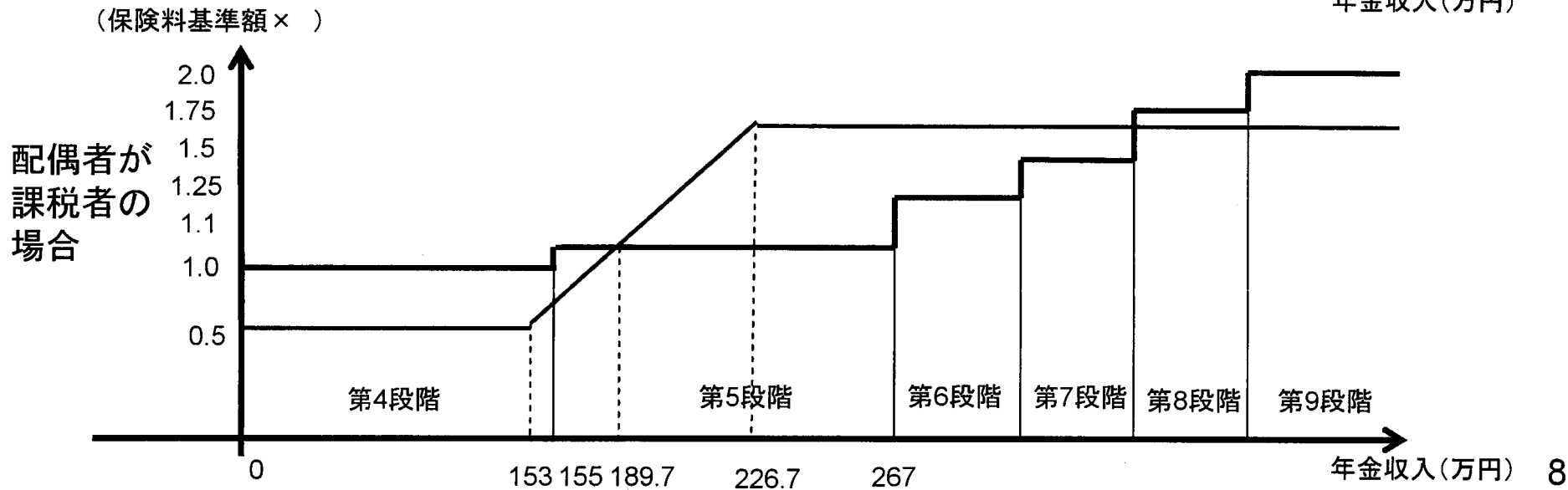
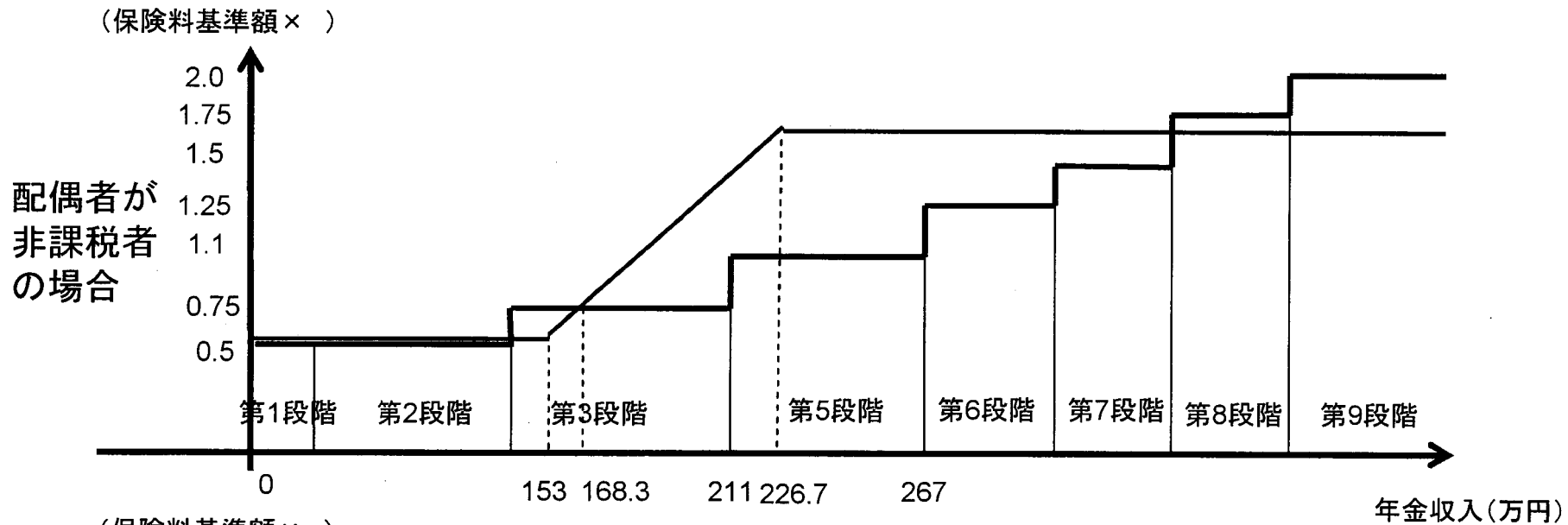


※夫婦世帯において「配偶者が非課税者の場合」の配偶者は控除対象配偶者(年金収入158万以下)である非課税者とし、「配偶者が課税者の場合」の配偶者には控除対象配偶者(年金収入158万以下)を含まないものとする。次頁以降同じ。

パターン1 (①控除額:153万円②賦課限度額:8,000円③応能:応益割合:50:50)

夫婦世帯

B保険者 応能:9.2% 応益:2,347円



パターン1 (①控除額:153万円②賦課限度額:8,000円③応能:応益割合:50:50)

夫婦世帯

C保険者 均衡せず

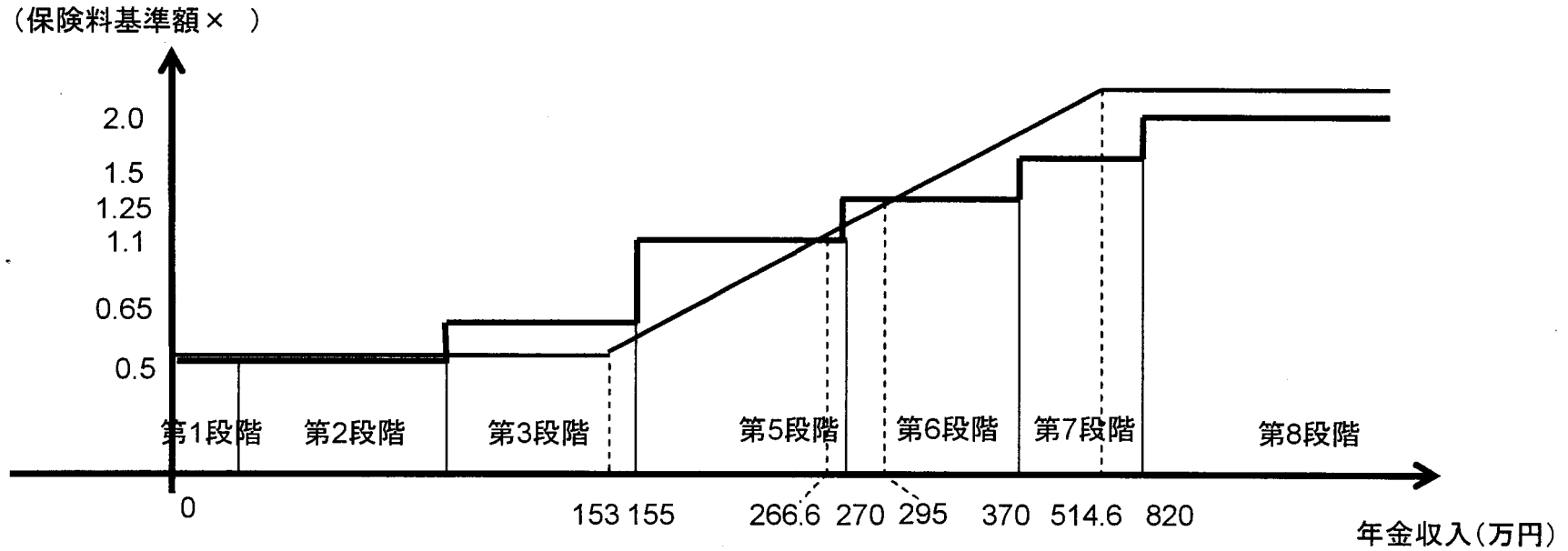
D保険者 均衡せず

パターン2

(①控除額:153万円②賦課限度額:10,000円③応能:応益割合:50:50)

単身世帯

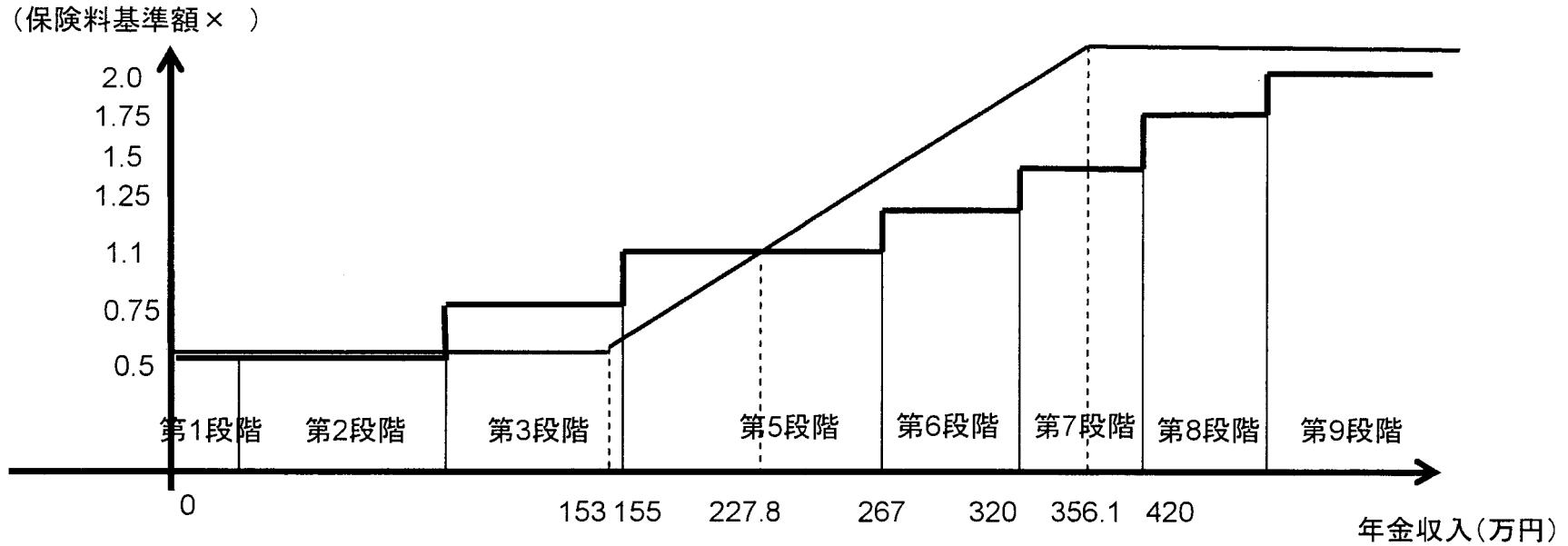
A保険者 応能:2.63% 応益:2,075円



パターン2 (①控除額: 153万円②賦課限度額: 10,000円③応能: 応益割合: 50:50)

単身世帯

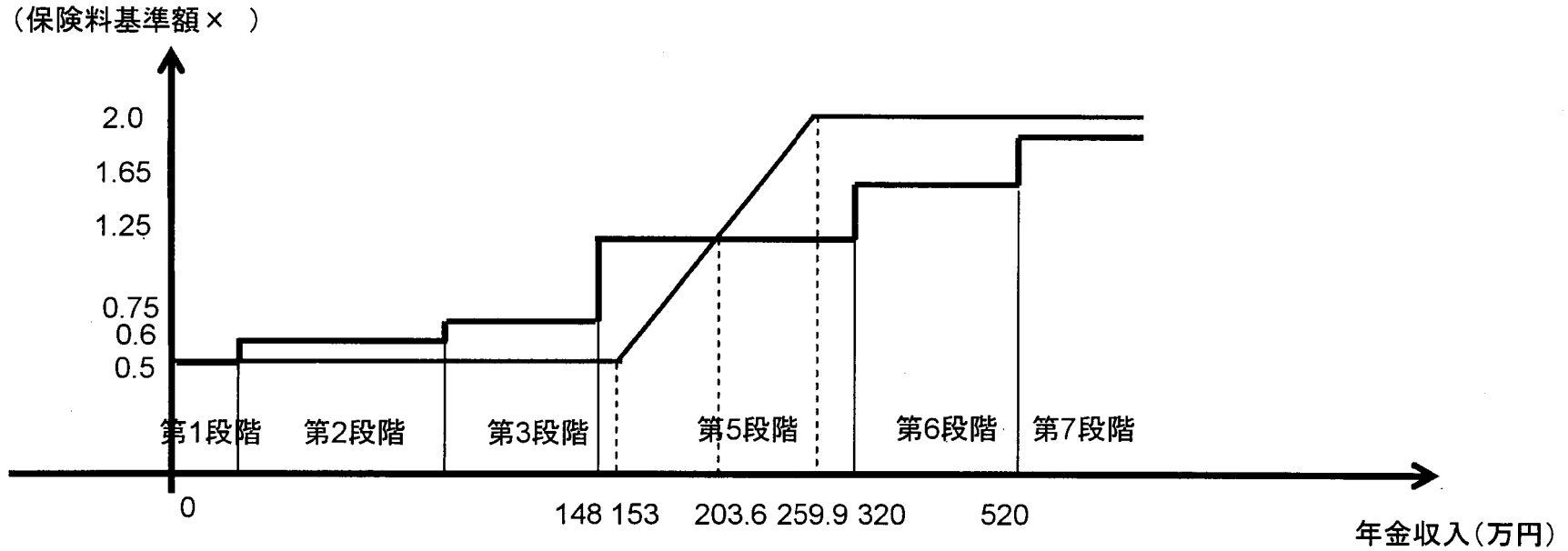
B保険者 応能: 4.52% 応益: 2,347円



パターン2 (①控除額: 153万円②賦課限度額: 10,000円③応能: 応益割合: 50:50)

単身世帯

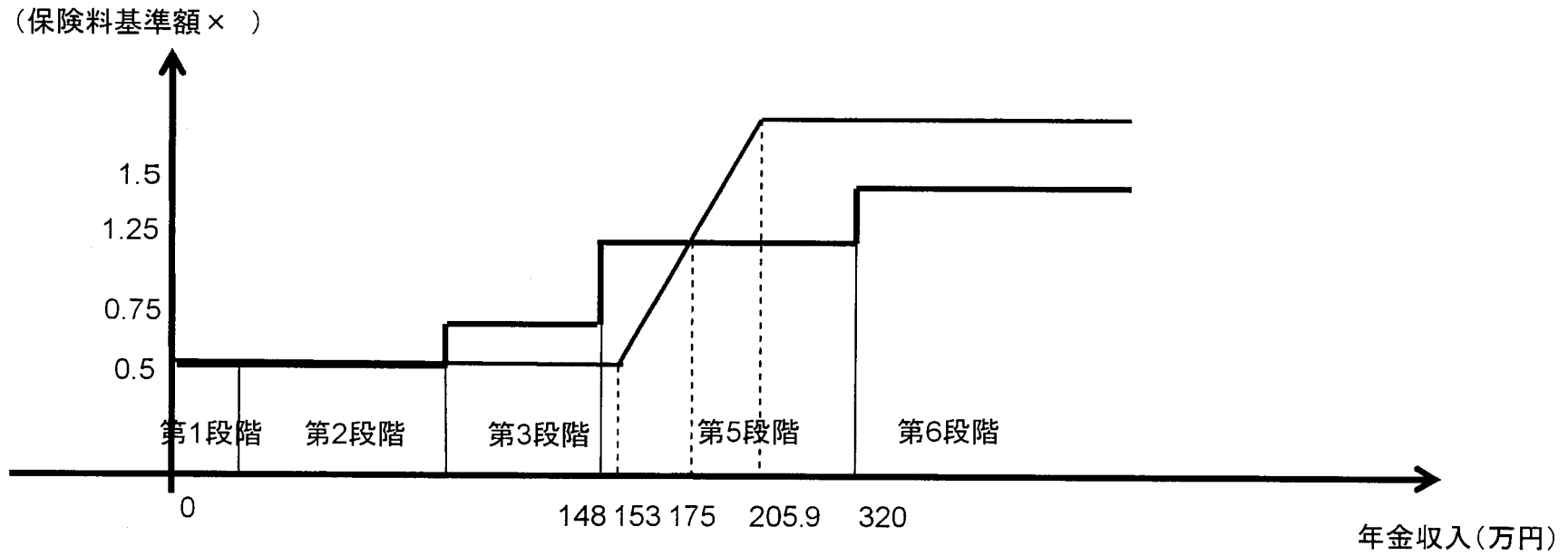
C保険者 応能: 8.53% 応益: 2,400円



パターン2 (①控除額: 153万円 ②賦課限度額: 10,000円 ③応能: 応益割合: 50:50)

単身世帯

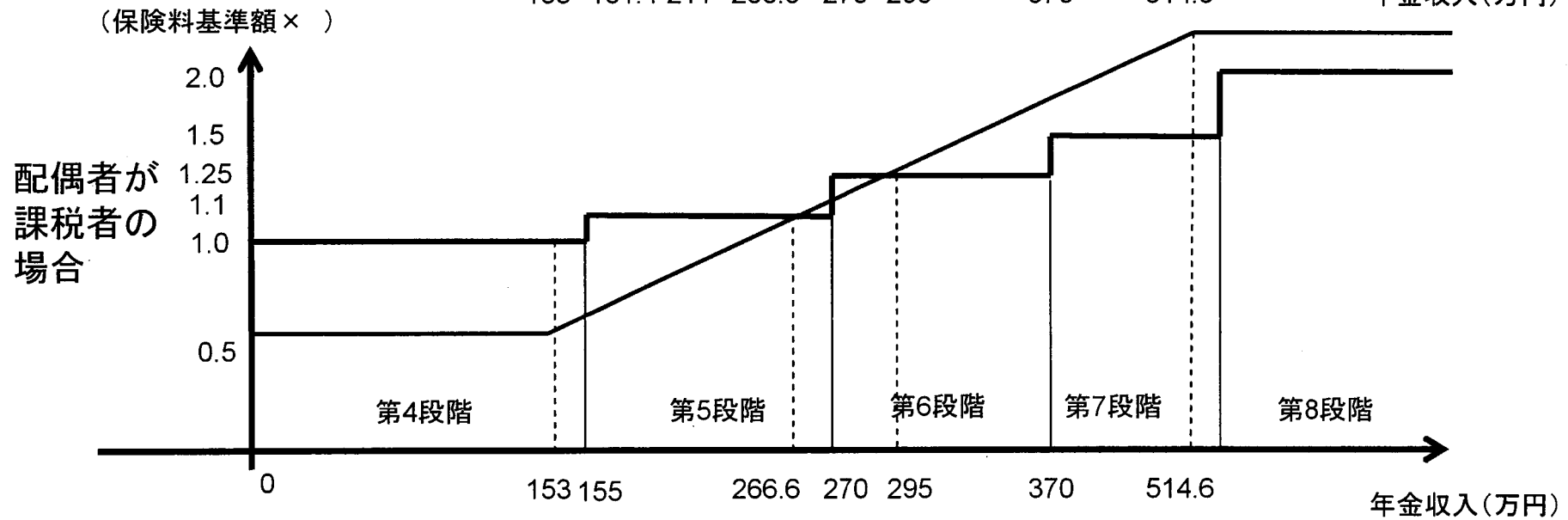
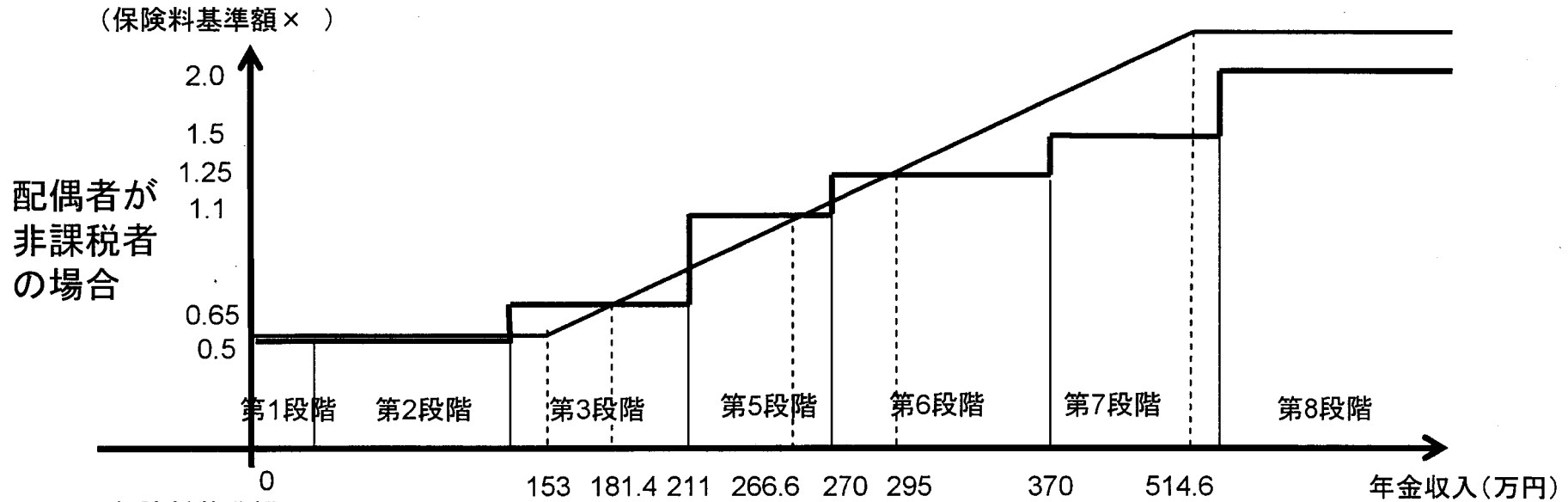
D保険者 応能: 17.76% 応益: 2,175円



パターン2 (①控除額: 153万円 ②賦課限度額: 10,000円 ③応能: 応益割合: 50:50)

夫婦世帯

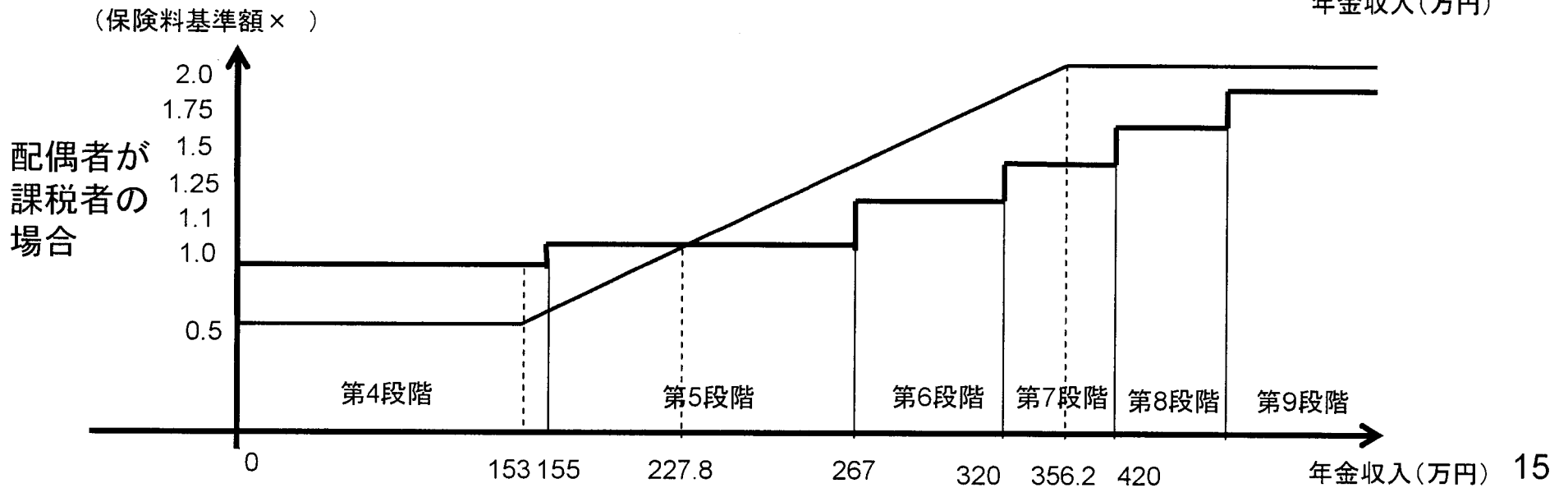
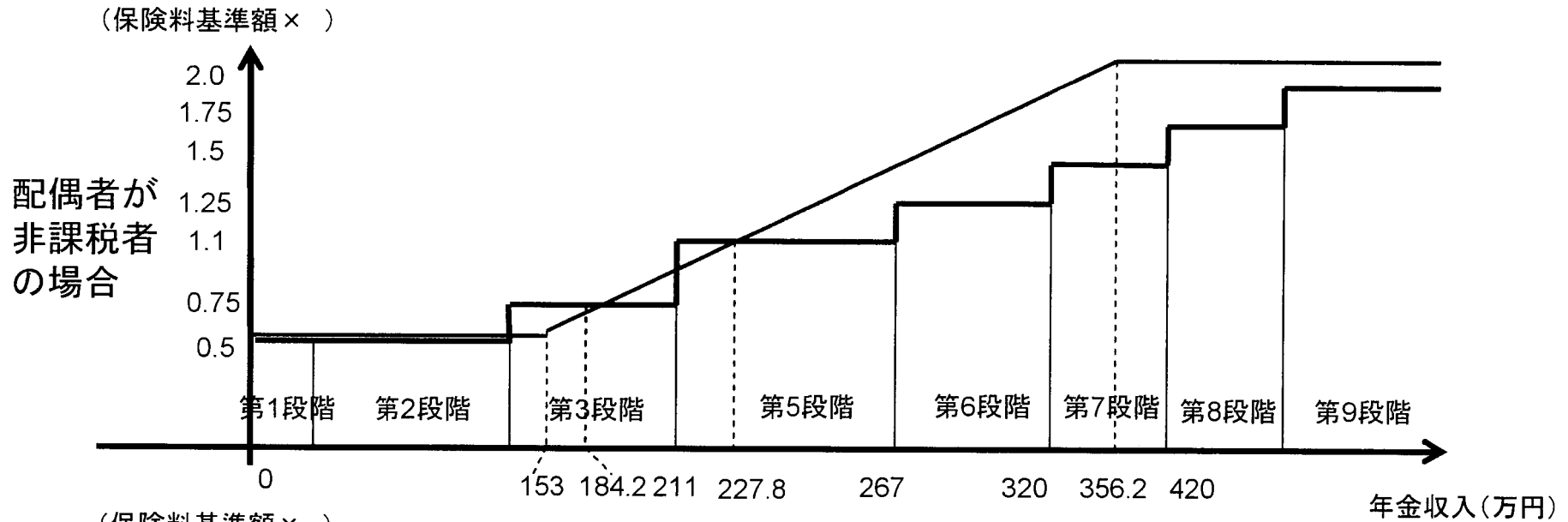
A保険者 応能: 2.63% 応益: 2,075円



パターン2 (①控除額: 153万円 ②賦課限度額: 10,000円 ③応能: 応益割合: 50:50)

夫婦世帯

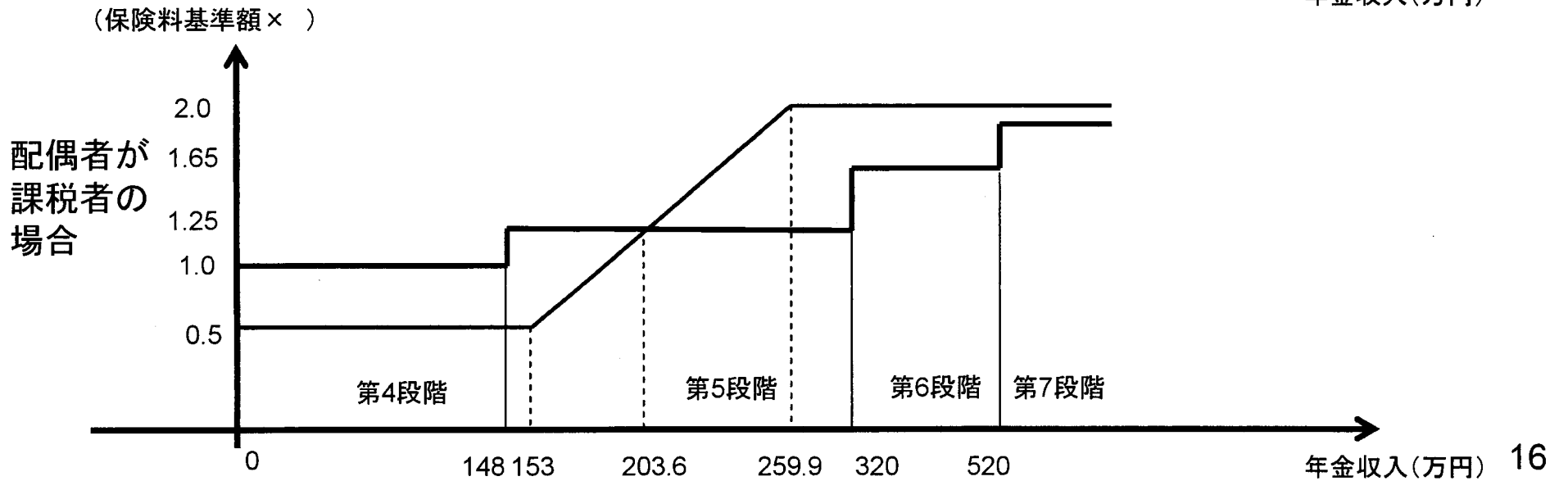
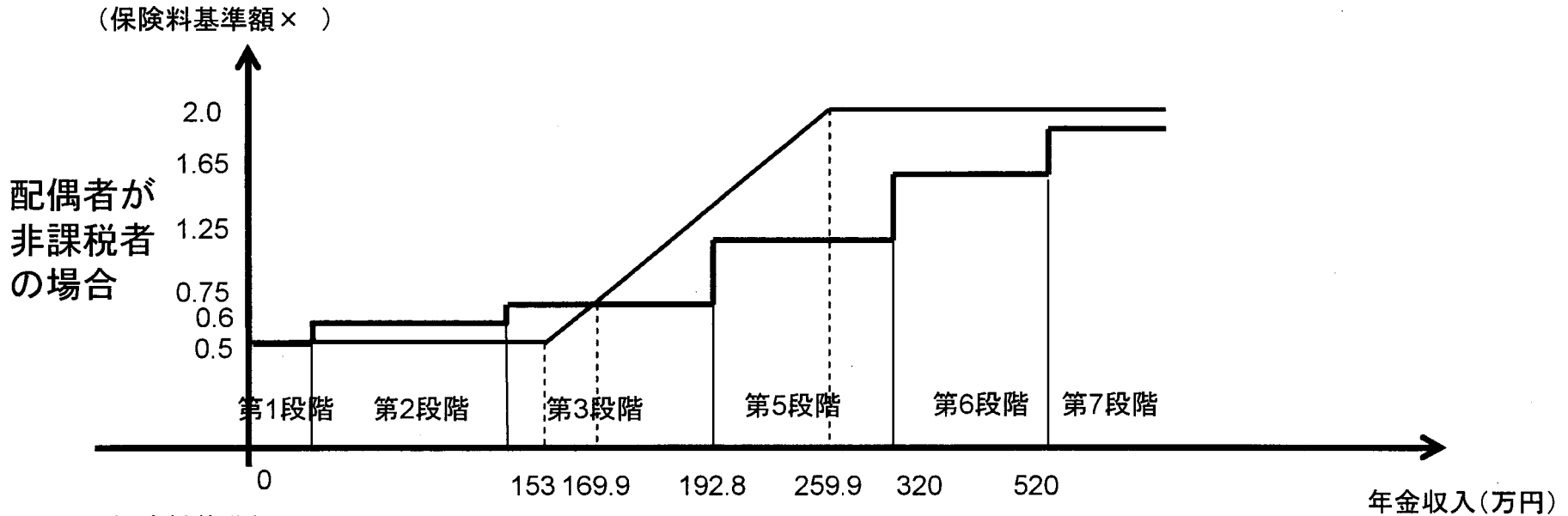
B保険者 応能: 4.52% 応益: 2,347円



パターン2 (①控除額: 153万円 ②賦課限度額: 10,000円 ③応能: 応益割合: 50:50)

夫婦世帯

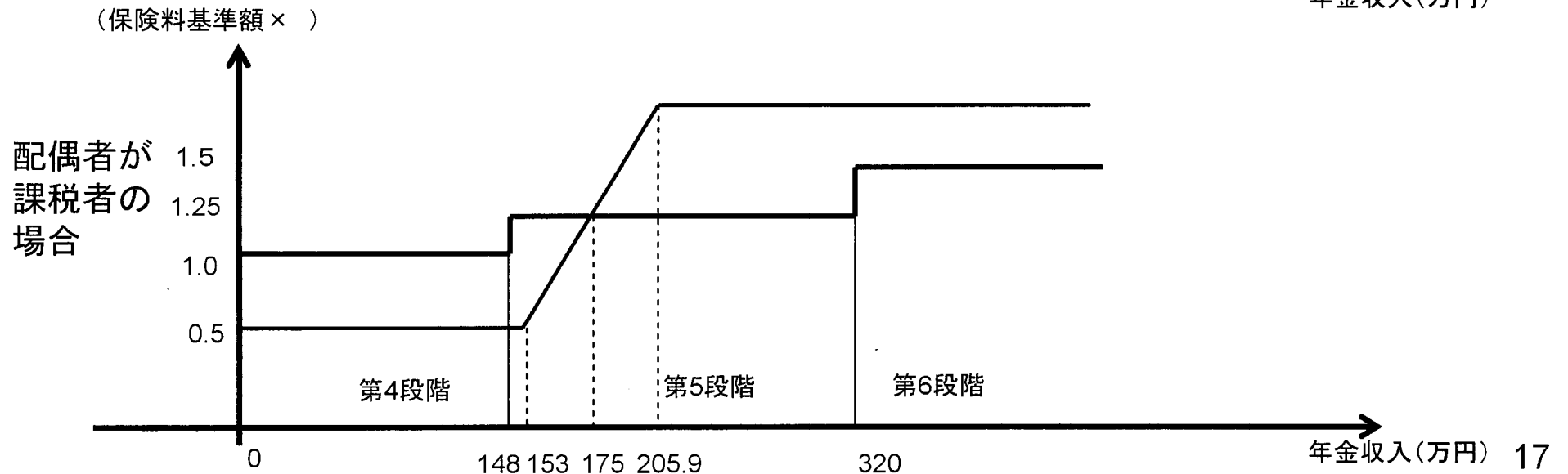
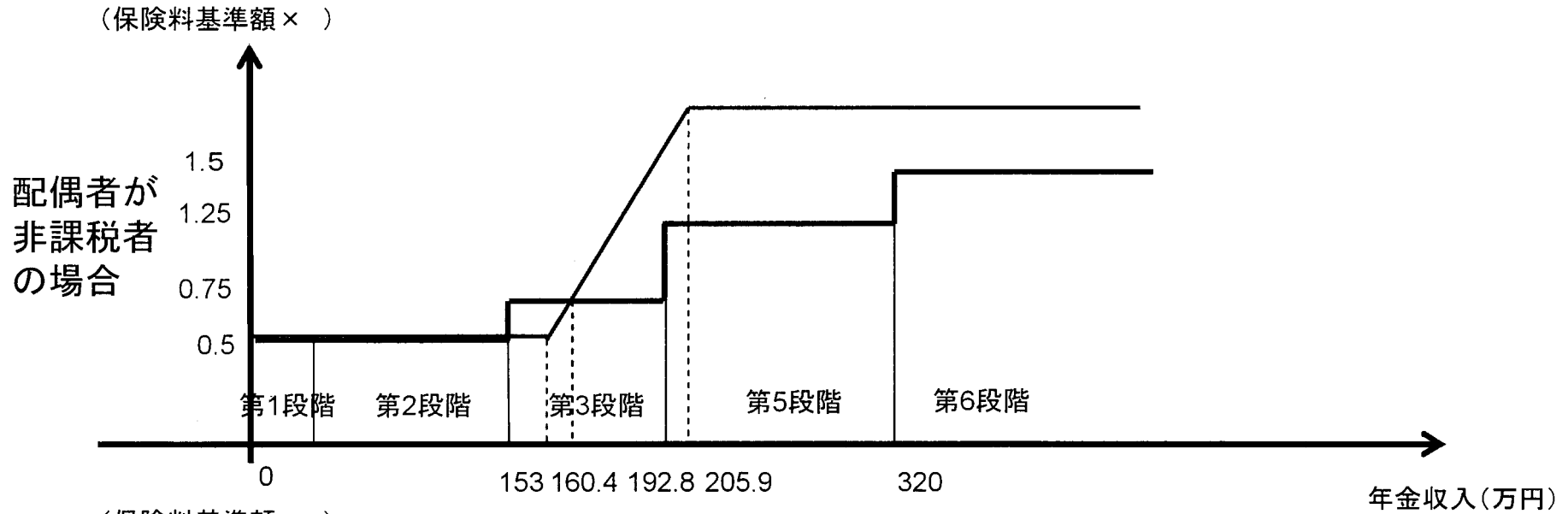
C保険者 応能: 8.53% 応益: 2,400円



パターン2 (①控除額: 153万円②賦課限度額: 10,000円③応能: 応益割合: 50:50)

夫婦世帯

D保険者 応能: 17.76% 応益: 2,175円

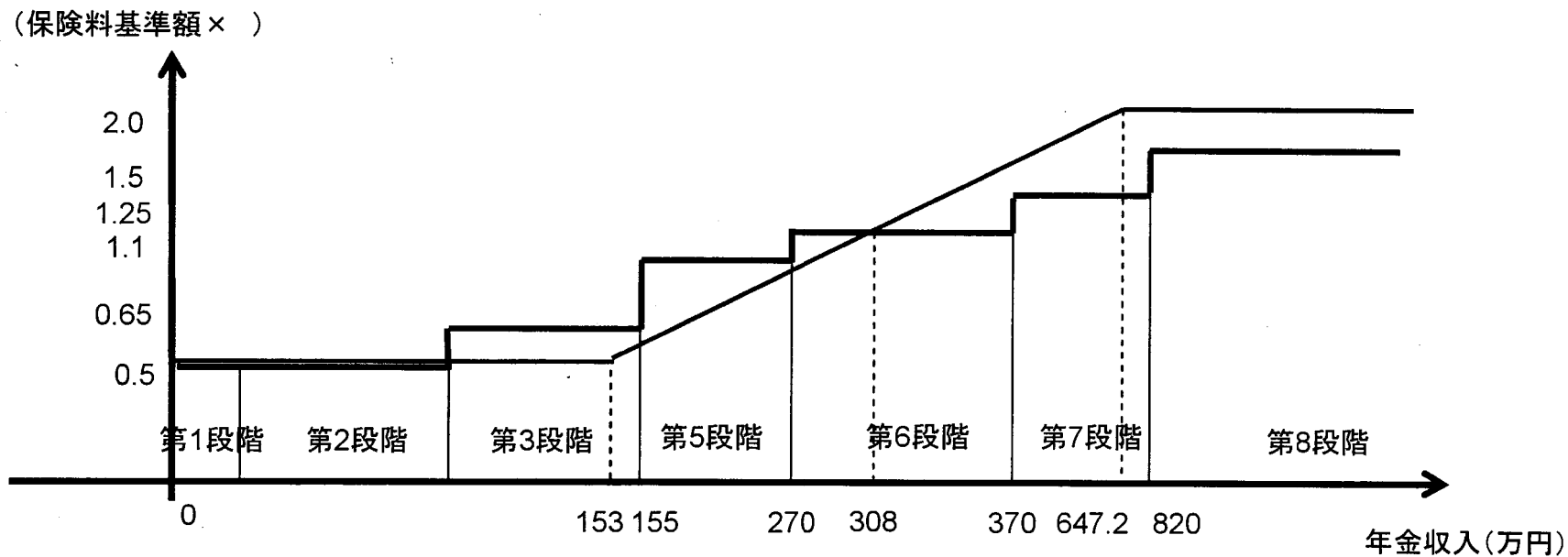


パターン3

(①控除額:153万円②賦課限度額:12,000円③応能:応益割合:50:50)

単身世帯

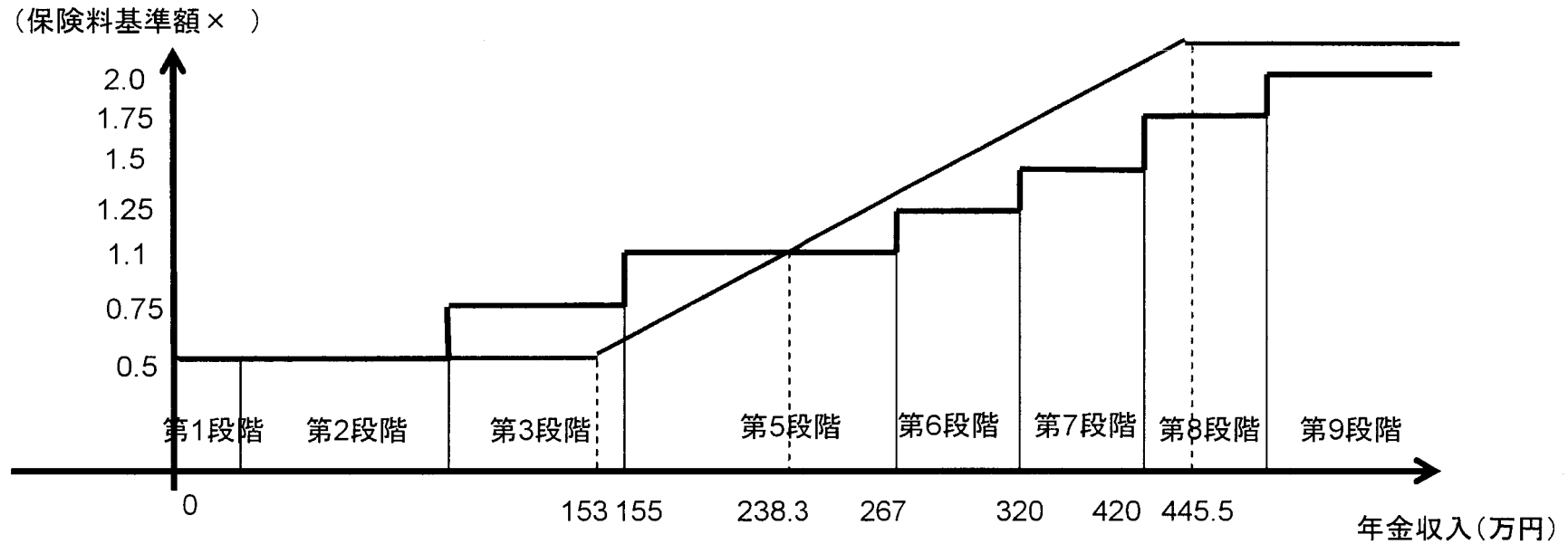
A保険者 応能:2.41% 応益:2,075円



パターン3 (①控除額: 153万円 ②賦課限度額: 12,000円 ③応能: 応益割合: 50:50)

単身世帯

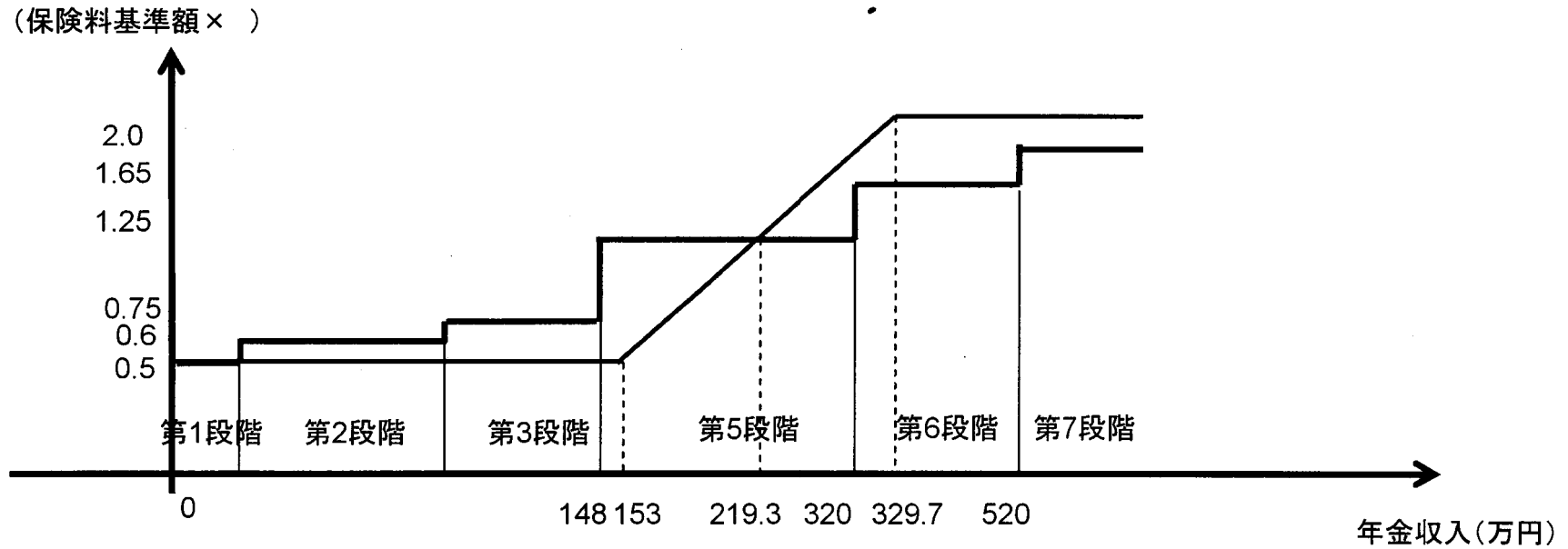
B保険者 応能: 3.96% 応益: 2,347円



パターン3(①控除額:153万円②賦課限度額:12,000円③応能:応益割合:50:50)

単身世帯

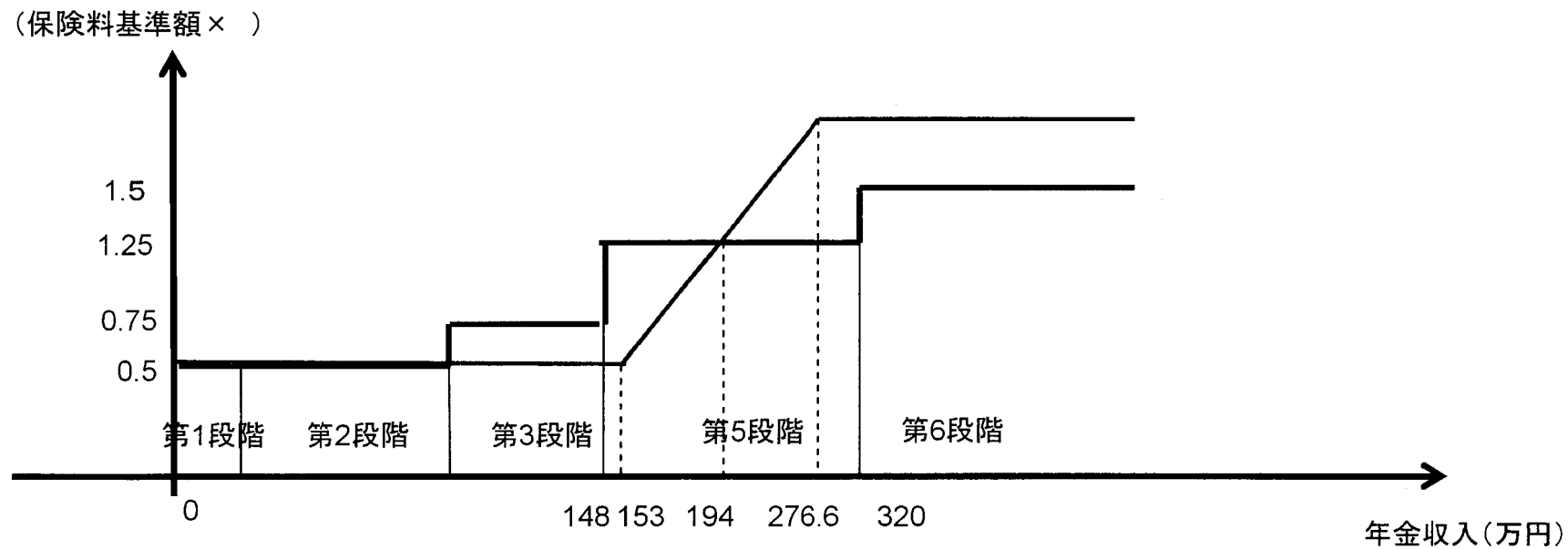
C保険者 応能:6.52% 応益:2,400円



パターン3 (①控除額: 153万円②賦課限度額: 12,000円③応能: 応益割合: 50:50)

単身世帯

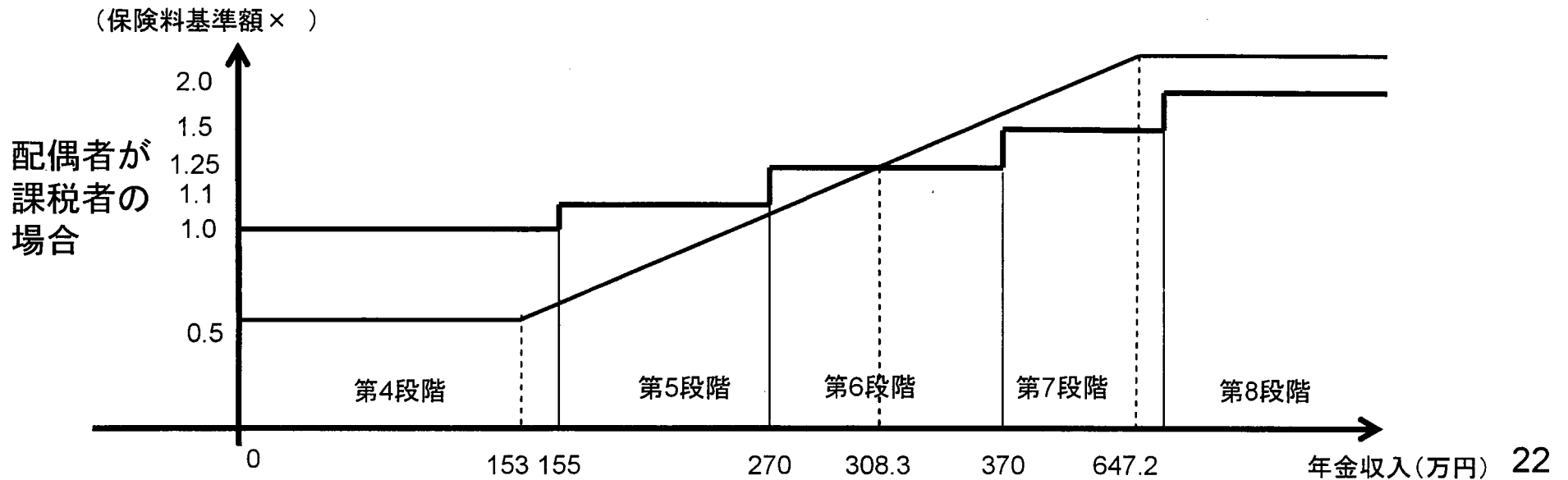
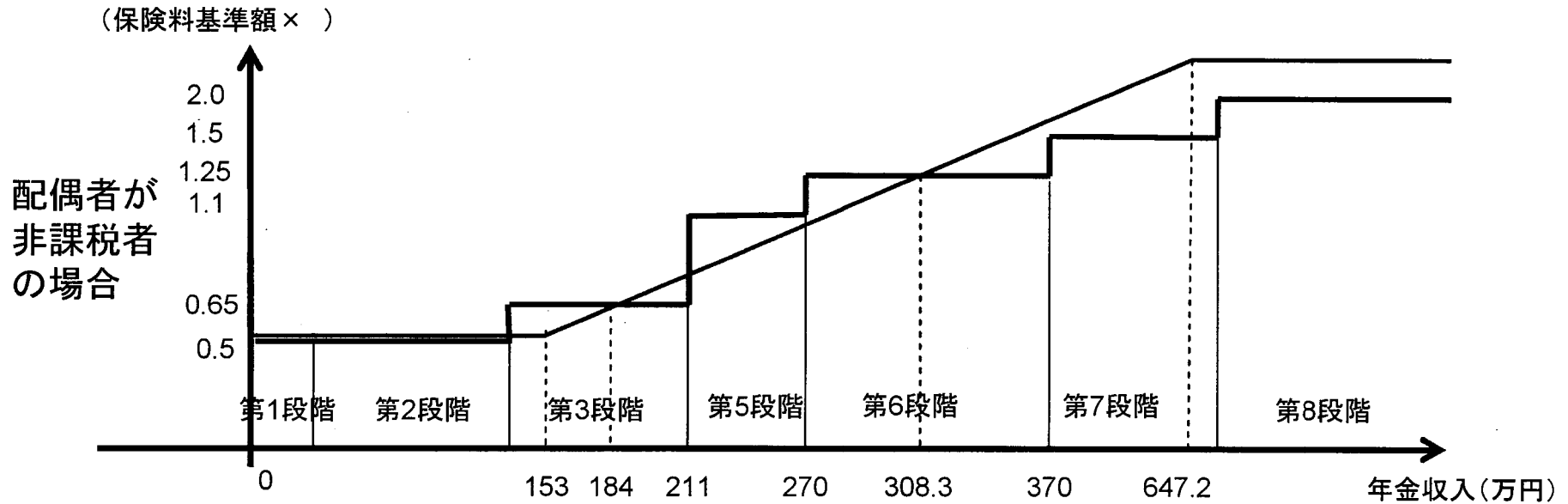
D保険者 応能: 9.54% 応益: 2,175円



パターン3 (①控除額:153万円②賦課限度額:12,000円③応能:応益割合:50:50)

夫婦世帯

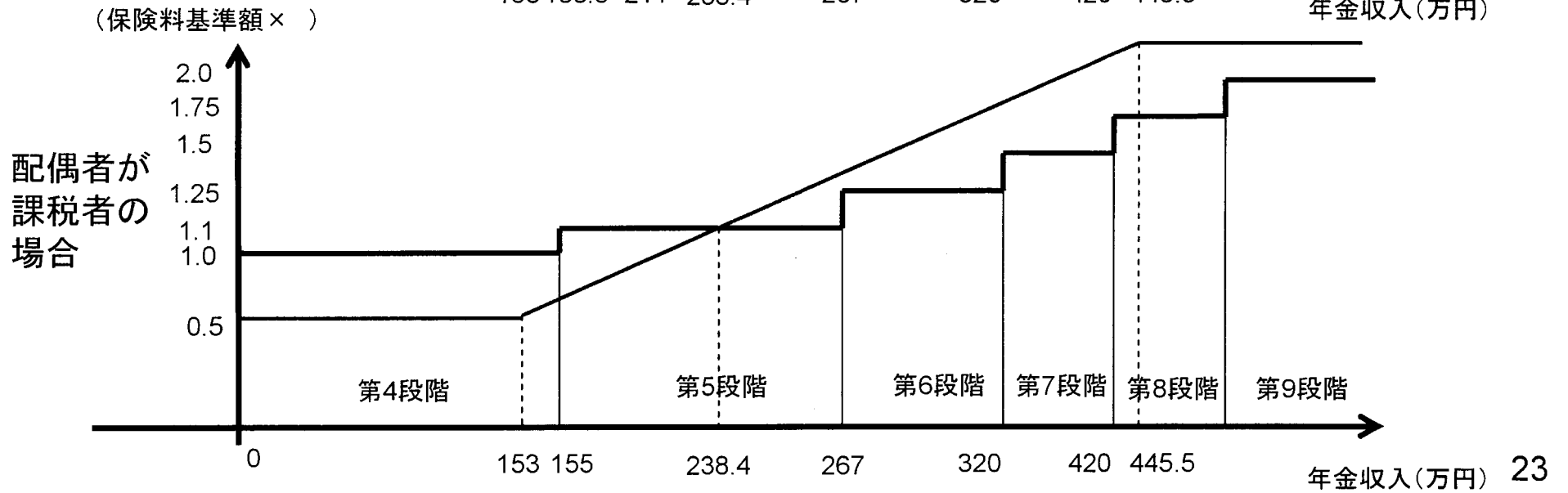
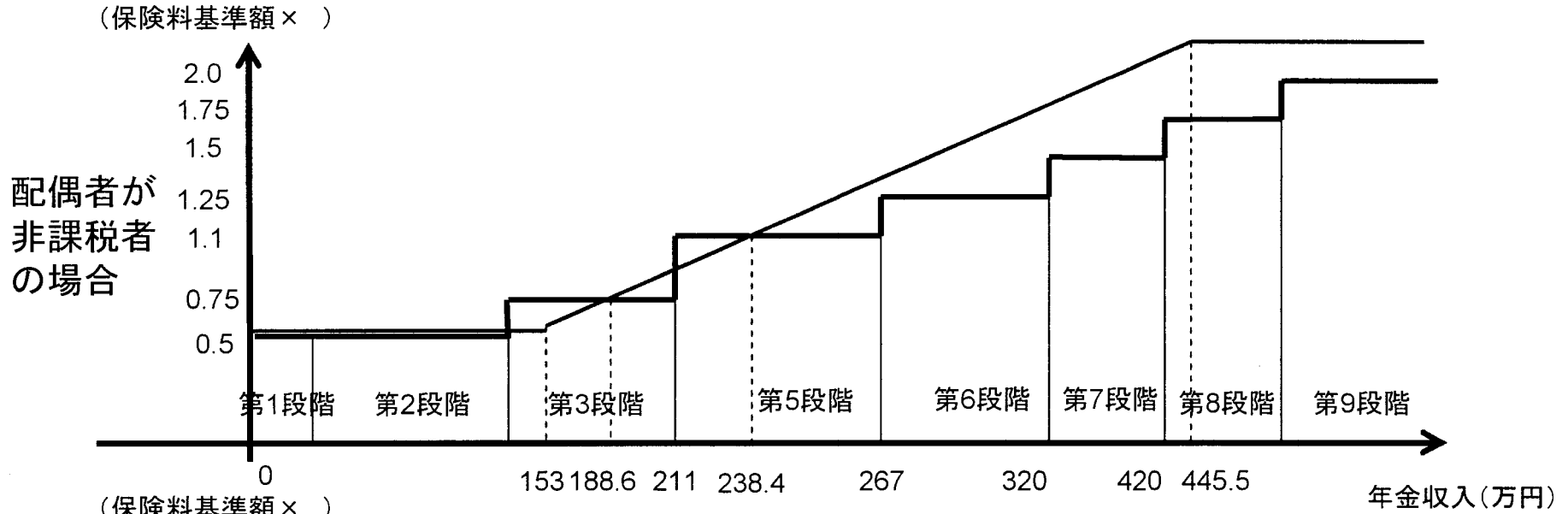
A保険者 応能:2.41% 応益:2,075円



パターン3 (①控除額:153万円②賦課限度額:12,000円③応能:応益割合:50:50)

夫婦世帯

B保険者 応能:3.96% 応益:2,347円



パターン3(①控除額:153万円②賦課限度額:12,000円③応能:応益割合:50:50)

夫婦世帯

C保険者 応能:6.52% 応益:2,400円

